

## 雜 錄

# 地 方 通 信

### (哈爾濱より)

血の氣の多い連中はかういふ時局にちつとしては居られないのだらう。或は北の國境に或は東の國境に或は國防道路の築造に或は飛行場の急設に一日の休みもなく國策の第一線に活躍せられる、模様である。

ひるがへつてわが濱江省の土木關係を見るに滿々たる英氣を内に藏しながら或は省内の農業土木と道路工事に或は地味な河川調査に或は都邑の防空にじつくり腰を落ちつけて國家百年の計に資せんとしてゐる。南方の輝しき戦果の裏に北方のゆるぎなき護りあり外を壓倒的に制壓するには内に堅實なる備へがなくてはならない。

我々省の人間はそういふ風に考へてゐる。とかく中央の活動は雲の上の空廻りが多いといふ聲が巷間滿系の間に高い中央は積極的に地方との紐帶を強め日系は滿系と更にかつちり腕を組んで行かなければなるまい。

### (鞍山より)

土建協會鞍山支部ではこの冬期越支部長外幹部の盡力により下記の如き講習會を催した。これは鞍山では初めての催しである。冬の工事閑散期——從來滿洲ではこの期間は徒食生活、寝て暮す式に過して居た者が多くはなかつたか——を利用して従業員の一般教養、技能の向上に資しやうと云ふのであり、而もこれが業者自體の自興

的企である所、大東亞戰爭下鞍山土建業界の職域奉公の自覺を證するものであらう。

講師は土建協會本部、市公署、昭和製鋼所等より有識者を招き、聽講生は各組の従業員の殆んどが擧つて出席したので百數十名の多さに達し盛會であつた。下にその要項を摘記する。

日 時 2月10日ヨリ11日間毎日午後 6.30~8.30

場 所 協和會市本部講堂

第1日 發會式。建國精神に關する講話 島崎市長

第2日 土建技術法に關する研究 協會本部長

第3日 請負業の組織經營の研究 同  
勞務管理の研究 同

第4日 防謀謀略に關する講話 天坂市特務科長  
都邑計畫法の話 岩淵市監理科長

第5日 規格住宅の解説 今津市住宅科長

第6日 道路舗裝と維持 安井市土木科長

第7日 都邑計畫の技巧 藥師神市工務處長

第8日 コンクリートに就て 永田製鋼所員

第9日 鐵道工事の研究 南製鋼所線路課長

第10日 資材取扱ひに就て 牛尾製鋼所調査役

第11日 “ ” “ ”

第12日 一般建築の研究 草野製鋼所建築課長

以上